

2026年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年 2 月10日

上 場 会 社 名 松尾電機株式会社 上場取引所 東  
コ ー ド 番 号 6969 URL <https://www.ncc-matsuo.co.jp/>  
代 表 者 （役職名） 代表取締役社長執行役員 （氏名） 陳 怡光  
問合せ先責任者 （役職名） 常務取締役執行役員経理部門長 （氏名） 網谷 嘉寛 TEL 06-6332-0871  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年 3 月期第 3 四半期の業績（2025年 4 月 1 日～2025年12月31日）

（ 1 ） 経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年 3 月期第 3 四半期	3,774	11.0	456	28.3	444	33.5	199	△18.7
2025年 3 月期第 3 四半期	3,400	7.3	355	49.1	332	56.8	245	101.8

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年 3 月期第 3 四半期	62.18	—
2025年 3 月期第 3 四半期	76.45	—

（ 2 ） 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年 3 月期第 3 四半期	6,785	2,958	43.6
2025年 3 月期	6,592	2,759	41.9

（参考）自己資本 2026年 3 月期第 3 四半期 2,958百万円 2025年 3 月期 2,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年 3 月期	—	—	—	0.00	0.00
2026年 3 月期	—	—	—		
2026年 3 月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3 月期の業績予想（2025年 4 月 1 日～2026年 3 月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	5,000	10.0	620	26.3	590	28.3	392	△12.7	122.23

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	3,210,000株	2025年3月期	3,210,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年3月期3Q	3,026株	2025年3月期	2,877株
------------	--------	----------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	3,207,034株	2025年3月期3Q	3,207,183株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における世界経済は、米国の関税政策の影響により先行きの不透明感が高まりました。また、日本経済は、堅調な企業収益のもとで設備投資が増加しましたが、物価高による個人消費の伸び悩み等により景況感は弱含みで推移しました。

このような環境のもとで、当社は、「更なる成長の追求」をテーマとした中期経営計画（2025年3月期から2027年3月期まで）の2年目を迎えました。

当社のタンタルコンデンサ及び回路保護素子の売上高は、いずれも前年同期に比べて増加しました。

その結果、当第3四半期累計期間の当社の業績は、売上高につきましては、3,774百万円（前年同期比11.0%増加）となり、損益につきましては、営業利益456百万円（前年同期比28.3%増加）、経常利益444百万円（前年同期比33.5%増加）となりました。なお、四半期純利益は、2025年11月13日に公表しました「当社の一部製品の生産終了及び特別損失の計上並びに2026年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の事業構造改革費用157百万円等の計上により、199百万円（前年同期比18.7%減少）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

#### ① タンタルコンデンサ事業

タンタルコンデンサ事業につきましては、カーエレクトロニクス向け及び医療機器向けの需要が増加し、導電性高分子タンタルコンデンサの売上高も増加しました。この結果、タンタルコンデンサ事業の売上高は2,353百万円（前年同期比4.2%増加）、セグメント利益は175百万円（前年同期比18.3%減少）となりました。

#### ② 回路保護素子事業

回路保護素子事業につきましては、カーエレクトロニクス向け及びリチウムイオン電池向けの需要が増加しました。この結果、回路保護素子事業の売上高は1,283百万円（前年同期比23.6%増加）、セグメント利益は591百万円（前年同期比41.1%増加）となりました。

#### ③ その他

その他の売上高は、137百万円（前年同期比32.4%増加）、セグメント利益は24百万円（前年同期比29.8%増加）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債、純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加等により6,785百万円（前事業年度末比192百万円増加）となりました。

負債は、支払債務の増加があったものの借入金等の減少等により3,826百万円（前事業年度末比6百万円減少）となりました。

純資産は、四半期純利益の計上等により2,958百万円（前事業年度末比199百万円増加）となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年11月13日に公表しました数値から修正を行っていません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,157,656	1,321,062
受取手形及び売掛金	822,876	853,108
電子記録債権	351,681	335,163
製品	647,127	689,572
仕掛品	497,379	567,085
原材料及び貯蔵品	757,285	718,468
その他	18,414	61,824
流動資産合計	4,252,421	4,546,284
固定資産		
有形固定資産	2,070,727	1,999,786
機械及び装置（純額）	849,209	792,278
土地	687,308	687,308
その他（純額）	534,209	520,199
無形固定資産	85,297	48,260
投資その他の資産	184,174	190,880
投資有価証券	15,000	15,000
その他	169,174	175,880
固定資産合計	2,340,199	2,238,927
資産合計	6,592,620	6,785,211

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	230,782	262,113
電子記録債務	261,538	283,670
短期借入金	1,430,000	1,430,000
1年内償還予定の社債	22,600	22,600
1年内返済予定の長期借入金	161,543	146,856
未払法人税等	61,119	92,046
設備関係支払手形	57,442	117,257
事業構造改革引当金	—	36,240
その他	368,014	316,726
流動負債合計	2,593,040	2,707,511
固定負債		
社債	30,700	19,400
長期借入金	605,088	499,566
退職給付引当金	540,740	541,672
資産除去債務	7,908	7,908
その他	55,866	50,592
固定負債合計	1,240,302	1,119,138
負債合計	3,833,342	3,826,649
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,469,365	2,469,365
資本剰余金	552,439	552,439
利益剰余金	△260,113	△60,713
自己株式	△2,414	△2,530
株主資本合計	2,759,278	2,958,561
純資産合計	2,759,278	2,958,561
負債純資産合計	6,592,620	6,785,211

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	3,400,963	3,774,150
売上原価	2,351,773	2,549,491
売上総利益	1,049,189	1,224,658
販売費及び一般管理費	693,423	768,283
営業利益	355,766	456,375
営業外収益		
受取利息	33	521
受取配当金	550	550
為替差益	—	8,454
その他	2,021	2,874
営業外収益合計	2,604	12,400
営業外費用		
支払利息	21,686	23,055
為替差損	2,281	—
その他	1,627	1,624
営業外費用合計	25,595	24,679
経常利益	332,775	444,096
特別損失		
固定資産除却損	1,438	2,264
事業構造改革費用	—	157,012
独占禁止法等関連損失	48,871	20,016
特別損失合計	50,309	179,294
税引前四半期純利益	282,465	264,801
法人税、住民税及び事業税	37,287	65,402
法人税等合計	37,287	65,402
四半期純利益	245,177	199,399

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額(注) 3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	2,258,599	1,038,850	3,297,449	103,513	3,400,963	—	3,400,963
外部顧客への売上高	2,258,599	1,038,850	3,297,449	103,513	3,400,963	—	3,400,963
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,258,599	1,038,850	3,297,449	103,513	3,400,963	—	3,400,963
セグメント利益	215,082	419,293	634,375	18,579	652,955	△297,189	355,766

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業です。

2. セグメント利益の調整額△297,189千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。  
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額(注) 3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	2,353,453	1,283,608	3,637,061	137,088	3,774,150	—	3,774,150
外部顧客への売上高	2,353,453	1,283,608	3,637,061	137,088	3,774,150	—	3,774,150
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,353,453	1,283,608	3,637,061	137,088	3,774,150	—	3,774,150
セグメント利益	175,838	591,525	767,363	24,122	791,485	△335,110	456,375

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業です。

2. セグメント利益の調整額△335,110千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。  
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	161,983千円	182,534千円